

NADP-レチノール脱水素酵素

Cat. No. EXWM-0211

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 還元方向での触媒効率が高い。この酵素と、酵素がミトコンドリアマトリックスの入口に局在していることは、EC 1.13.11.63 (β-カロテン15,15'-ジオキシゲナーゼ) によって食事由来のβ-カロテンから生成される非常に反活性の高いレチナールに関連する酸化ストレスからミトコンドリアを保護する機能を持つ可能性を示唆している。NADP+およびNADPHのKm値は、NAD+およびNADHのそれよりも少なくとも800倍低い。この酵素は、NAD+およびNADHを好むEC 1.1.1.105、レチノール脱水素酵素とは異なる。

別名 全トランスレチナールレダクターゼ (あいまい) ; 全トランスレチノールデヒドロゲナーゼ; NADP(H)依存性レチノールデヒドロゲナーゼ/レダクターゼ; RDH11; RDH12; RDH13; RDH14; レチノールデヒドロゲナーゼ12; レチノールデヒドロゲナーゼ14; レチノールデヒドロゲナーゼ[NADP+]; RalR1; PSDR1

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.1.1.300

反応 レチノール + NADP+ = レチナール + NADPH + H+

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。